

注 文 書

1. 契約番号 2024000331

2. 件 名 物品上水 水道配管設計CADシステム賃貸借

3. 納入場所 大崎市古川地域上古川地内

4. 期 間 令和6年5月 日～令和11年3月31日(59 か月)

5. 添付書類 (1)仕様書
(2)配置予定図
(3)積算内訳書

6. 担 当 課 大崎市上下水道部上水道施設課

物品上水 水道配管設計 CAD システム貸借

仕 様 書

大崎市上下水道部

第1章 総則

(適用範囲)

第1条 この仕様書は、大崎市上下水道部（以下「甲」とする）が賃貸借により実施する「水道配管設計 CAD システム賃貸借」（以下、賃貸借）に係る必要な事項について定めるものとする。

(目的)

第2条 本賃貸借は、数量計算書を自動作成可能な水道配管設計用の水道 CAD システムソフトウェアを導入することで職員の設計業務及び積算業務の効率化及び制度の向上を図ることを目的とする。

(賃貸借概要)

第3条 賃貸借の概要は、次のとおりとする。

件 名 水道配管設計 CAD システム賃貸借

納入場所 大崎市古川地域上古川地内

契約期間 令和6年5月 日から令和 11年 3月 31日まで（59か月）

(導入実績)

第4条 本賃貸借の実施にあたり受注者（以下「乙」とする）は以下の実績を有すること。また、実績証明として、該当する実績の運用継続が認められる契約書写しを提出すること。

- 1 宮城県内において水道設計 CAD システムとして運用実績があり、かつ、運用継続期間が2年以上ある事業者が1事業者以上あること。
- 2 東北地区において、当市の給水人口規模12万人以上の事業者での運用実績があり、運用継続期間が5年以上となる事業者が1事業者以上あること

(資格)

第5条 本賃貸借の実施にあたり「乙」は以下の資格を全て保有していること。

- ・ ISO 9 0 0 1（品質マネジメントシステム）
- ・ ISO 2 7 0 0 1（情報セキュリティマネジメントシステム）
- ・ ISO 1 4 0 0 0 1（環境マネジメントシステム）
- ・ ISO 5 5 0 0 1（アセットマネジメントシステム）
- ・ プライバシーマーク

(守秘義務)

第6条 「乙」は本賃貸借中に知り得た本市の情報等について、本業務以外の利用禁止や情報漏洩等に細心の注意払うものとする。

(著作権)

第7条 本賃貸借において構築される全てのデータの著作権及び二次的著作物の著作権は「甲」に帰属するものとする。ただし、本賃貸借におけるソフトウェア及びプログラムの構成部品（モジュール等）のうち、ソフトウェア・プログラム供給者が著作権を有しているものについては、それぞれの供給者に留保され、「甲」は使用权を得るものとする。

(提出書類)

第8条 受注者は賃貸借の着手及び完了にあたって「甲」の契約約款に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。「乙」は賃貸借の期間中において、次の書類を「甲」に提出し承認を得なければならない。

- 1 作業着手時（契約締結後14日以内）
 - ・ 着手届、賃貸借工程表、管理技術者・照査技術者通知書、経歴書
 - ・ 作業計画書（調査員と協議後提出）
- 2 作業期間中
 - ・ 協議事項所（協議録）、承認申請書
 - ・ 毎月月締めに業務完了報告書、納品書、作業進捗報告書
- 3 作業完了時
 - ・ 完了届、成果品一覧表、成果品の写真

(疑義の解釈)

第9条 本賃貸借の内容に疑義が生じた場合及び本仕様書に定めのない事項については、互いに誠意を持って協議し、その解決を図るものとする。

第2章 水道 CAD システムの機能

(基本機能)

第1条 本システムに必要な基本機能は次のとおりとする。

- 1 水道管（送配水管、給水管及び仮設配管）布設工事及び撤去工事の設計ができること。また、条件を設定し自動で配管設計ができること。
- 2 舗装本復旧工事（区画線設置、誘導ブロック設置等の付帯工事を含む。）の設計ができること。
- 3 位置図、平面図、横断図、縦断図、断面図、詳細図、舗装本復旧図等の図面作成ができること。
- 4 作成した図面データを使用して、自動で数量計算ができること。
- 5 工種ごとに数量計算機能が使用可能なこと。
- 6 作業途中であっても任意に作業を中断し、作業内容の保存ができ、再度作業を容易に行えること。
- 7 操作に不慣れな設計担当者のことを考慮したりボンメニューでの操作機能を有していること。
- 8 作業用途に合わせたメニュー切り替え（配管、数量計算、舗装本復旧、CAD 作図等）ができメニューのカスタマイズがユーザー毎にできること。
- 9 配管エクスプローラー機能により、図上に配管された材料の詳細一覧と図形が連動していること。
- 10 セキュリティ機能を有しており、ユーザー毎に権限を設定できること。
- 11 CAD 機能をコマンド入力にて起動できること。
- 12 CAD 操作履歴がウィンドウ表示できること。
- 13 1 図面で扱えるレイヤ数に制限がないこと。
- 14 1 レイヤで扱える図形数に制限がないこと。
- 15 1 ブロック（オブジェクト）で扱える図形数に制限がないこと。
- 16 今後リリースされる最新バージョンの DWG・DXF・SXF・JWCAD 形式のファイルの入出力ができること。
- 17 基本CAD ソフトウェアがAUTOCAD (Autodesk 社)と同じ操作体系であること。
- 18 基本CAD ソフトウェアが3Dデータを扱える事。
- 19 DWG の 2020 形式のファイルが変換やインポートせず読込、編集、保存ができること。
- 20 標準で準備されていないフォントをインストールして使用できること。

- 2 1 標準で準備されていない線種をインストールして使用できること。
- 2 2 基本CADのみを単体で起動し、水道CADを除く機能が利用できること。
- 2 3 Windows11に対応していること。
- 2 4 概略平面図からの概算数量算出機能を有すること。

(背景図作成機能)

第2条 設計図作成に必要な背景図を作成する機能は次のとおりとする。

- 1 スキャナで読み取ったラスターデータ (TIFF G4形式等) 及び市販のデジタルマップ等のベクトルデータ (DXF 及び DWG 形式) を背景図として利用できること。
- 2 背景図の読み込み、縮尺調整、修正等ができること。
- 3 背景図を、図面上の自由な位置に配置することができること。
- 4 背景図として取り込んだベクトルデータのレイヤをそのまま取り込めること。

(配管機能)

第3条 配管作図画面上において、必要な配管機能は次のとおりとする。CADの作図ではなく、システム上の機能で実現できること。

1 管路作図機能

- (1) 送配水管、給水管、仮設配管、既設管及び他占用物の作図ができること。
- (2) 既設管 (送配水管、給水管及び仮設配管) の撤去の作図ができること。
- (3) 不断水工事 (不断水式仕切弁、不断水式T字管)、栓設置工事等の作図が容易にできること。
- (4) 管種、継手、口径等から、管材料の検索ができること。また、材料の追加登録ができること。
- (5) T字管等の支管を利用した設置角度設定や、曲管のひねり配管等ができること。
- (6) 配管作図後の配管の変更 (管材料の方向、弁栓類の設置等) ができること。
- (7) 仕切弁、消火栓、空気弁、障害物よけ (伏せ越し、迂回等) は、材料の組合せが登録されており、選択することで配管ができること。また、材料の組合せの追加登録ができること。
- (8) 給水配管は「取出し部」「引込み部」「止水部」にて口径等の条件選択し、簡易的に配管を行えること。
- (9) 作図を変更することなく、数値入力から切管延長の補正ができること。
- (10) 配管地点の地盤高及び配管土被りのデータを入力することによって、斜距離

計算による配管ができること。

- (1 1) 配管表示は、管記号表示及び管種・口径別の線表示ができること。また弁栓類の誇張表示ができること。
- (1 2) 配管作図後、全配管情報をリストアップしたウィンドウを表示できること。
また、リストは工区で抽出できリスト上で選択した配管操作（検索、位置確認）ができること。
- (1 3) 作成した図面間で配管の複写・移動ができ数量が計上できること。

2 自動作図機能

- (1) 直管、異形管等の自動配管機能を有すること。
- (2) 許容曲げ角度を利用した直管の自動カーブ配管機能を有すること。また、許容曲げ角度を超えた配管になる場合は、曲管の自動配管機能を有すること。
- (3) 背景図のベクトル図形等から一定のオフセットを設定し、その位置に自動配管ができること。
- (4) 管路布設状況（管口径、土被り、水圧、土質等）から一体化長の値を算出する自動機能があること。また、条件別（管口径等）に一体化長の値を設定できる機能があること。その一体化長の値に基づき、自動的に特殊押輪又はライナの配置ができ、配置後手動で特殊押輪と普通押輪又はライナの有無の切り替えができること。
- (5) 図面上の切管を集計し甲乙組合せ直管として換算した結果をウィンドウ表示できること。また、組合せ結果により最適な挿し口加工処理を自動ででき、ウィンドウ上で指定した切管を 甲から乙 もしくは 乙から甲 に変更ができること。

3 不正配管防止機能

許容曲げ角度、切管最小寸法、口径、管種等の自動確認機能で、不正配管防止ができること。

（土工事設定機能）

第4条 配管作図画面上において、必要な土工事設定機能は次のとおりとする。

- 1 施工条件別（管種、口径、土被り）に土工標準断面の設定ができること。また、任意断面の設定ができ内容を画面上で凡例図として確認できること。
- 2 不断水工事（不断水式仕切弁、不断水式T字管）、栓設置工事の土工事設定ができること。

- 3 配管ルートごとに施工条件（昼夜、掘削幅・深さ、土被り、埋戻土、舗装種別、土留等）、工区及び工種の設定ができること。なお、管工事と土工事は個別に設定ができること。
- 4 土量集計において、既設管及び新設管の管体積控除ができること。
- 5 配管を多条に布設する場合の土工断面の設定ができること。また、土工数量を布設配管の口径により按分して計上できること。

（設計図作成機能）

第5条 図面レイアウト画面において、必要な設計図面作成機能は次のとおりとする。

- 1 任意の用紙サイズ上に各種図面を任意の位置に配置ができ、図面枠及び図面表題欄作成機能を有していること。また、配置した図面の移動、複写、縮尺変更等ができること。
- 2 工事名・工事場所データを図面表題に自動反映させることができること。
- 3 職員が作成したワード・エクセルでの材料表・労務表をコピーして図面に貼り付けることができること。
- 4 図面上で作図した配管等を基に、配管詳細図の作成が任意の縮尺でできること。また、3次元視点で表現ができること。
- 5 配管作図画面上で作図した配管等を任意の範囲、レイヤ及び縮尺を指定して切り出し、平面図として図面レイアウト画面に貼り付けができること。
- 6 土工断面図（掘削・埋戻断面図）の自動作成ができること。また、図面上の自由な位置に任意の縮尺で配置することができること。
- 7 平面図、配管詳細図等において、管材料、管工事及び土工事の自動旗上げができること。また、旗上げに記載する項目が任意に設定できること。
- 8 他占用物も含めた横断図の作成ができ、図面上の自由な位置に任意の縮尺で配置することができること。また、道路幅員等の寸法が任意の単位で表示できること。
- 9 縦断図の自動作成ができ、図面上の自由な位置に任意の縮尺で配置することができること。
- 10 舗装本復旧工事の作図、数量計算ができること。
- 11 変更設計図は当初設計図を自動的に複写して作成できること。その際に、当初土工事設定等を複写して利用できること。また、複数回の変更設計図の作成ができること。
- 12 変更設計図では当初配管ラインを配管退避レイヤに移すことができ、かつ印刷時に自動で非表示印刷にできること。

1 3 他の設計書で作成された設計図を参照複写する機能を有すること。

(印刷機能等)

第6条 印刷等に必要な機能は次のとおりとする。

1 図面印刷機能

印刷前に印刷プレビュー画面で印刷内容の確認ができること。また、出力先（プロッタ又はプリンタ）が任意に選択でき、用紙サイズ及び出力範囲を指定して縮小又は拡大印刷ができること。

2 図面データの出力機能

作成した図面を DXF、DWG、SXF、JW 形式に出力できること。但し、本システム以外のソフトウェアでも可能とする。

3 帳票印刷機能等

(1)印刷前に印刷プレビュー画面で印刷内容の確認ができること。

(2)各種計算書を画面上で確認でき、また印刷できること。

(3)数量計算結果を、エクセル出力できること。

(4)数量計算結果を、PDF 出力できること。

(想定参考品)

第7条 第3章 第1条から第6条までの機能を満足する水道CADシステムであり、設計支援が可能な水道CADソフトとして「AQUA-ΣSUPER for Windows」を想定している。システム構築にあたり当該想定参考品と同等以上の機能を有する必要があるものとする。

第3章 水道CADシステム初期構築

(システムの構築)

第1条 システムの構成は下記のとおりとする。

- 1 システム構成はネットワークライセンス形式とし、同時稼働3ライセンスにて稼働するものとする。
- 2 インストール台数は7台とする。ただし、「甲」が指定するクライアントPCにインストールすること。
- 3 設計書データは「甲」が指定するサーバにて設定を実施し一元管理が可能であること。

(賃貸借打ち合わせ)

第2条 賃貸借打ち合わせ

- 1 システムの構築・導入にかかる工程を作成し、「甲」担当職員と打ち合わせを行うこと。
- 2 システム構築・導入作業の内容について、「甲」と協議のうえ決定すること。
- 3 「甲」と仕様内容の打ち合わせを行い、作成を進めること。
- 4 システムの導入後は履行期限まで保守・サポートを行い、システムの運用状況・修正の必要について、報告を行うこと。

(システム設置)

第3条 システム設置は下記のとおり行う。

- 1 ライセンス管理用ソフトウェアを「甲」が指定する場所にインストールしライセンス管理サーバの構築を行う。
- 2 水道CADシステムソフトウェアをクライアント端末にインストールし、ライセンスに関する設定を行う。
- 3 「甲」が指定するサーバの設定、各端末の設定後、システム全体の動作状況の確認を行うものとする。
- 4 ネットワークや部内の他システムへの影響が無いように作業を行うものとする。

(導入)

第4条 システムを導入後、システムの動作確認を行うこと。不具合等がある場合には修正を行うこと。

- 1 基本動作テスト等の手順案を作成すること。
- 2 担当職員立会いのもと基本動作テストを実施し、担当職員の承認を得ること。
- 3 作業に当たっては、「甲」の業務に極力支障を及ぼさないよう留意すること。

- 4 納入物品に瑕疵等があった場合には、速やかに修正を行うこと。

第4章 ハードウェア要件

(ハードウェア構成及び仕様)

第1条 ハードウェア構成及び仕様については下記のとおりとする。

- 1 機器仕様は、別紙1ハードウェア一覧のとおりとし、同等品以上のスペックや機能を求める。
- 2 マニュアル及び付属するソフトウェアは日本語仕様であること。
- 3 クライアントの初期セットアップ、周辺機器を含むLAN初期設定、それに伴う工事費、操作指導については本業務に含むものとする。

(ハードウェア等の設置)

第2条 機器の搬入設置等について下記のとおりとする。

- 1 納入前に「甲」と設置場所、設定等について調整すること。
- 2 指定された設置場所に納入・据付けを行うこと。梱包材の撤去は「甲」と「乙」の協議の上、決定する。
- 3 仕様書記載のOS、ソフトウェアのインストールを行うこと。
- 4 各機器間のネットワークの設定接続、各機器のテストプリント等を実施し、機器が正常に動作することを確認すること。
- 5 購入機器の設置費及び現地搬入・設置調整費を見込むこと。

(導入)

第3条 システムを導入後、システムの動作確認を行うこと。不具合等がある場合には修正を行うこと。

第5章 保守・サポート

(一般事項)

第1条 本システムの運用が正常に行えるようにシステムの保守を行い、本システムの円滑な利用が行えるようにサポートを行うこと。

- 1 本システムはクローズドネットワークで動作が完結することから、リモートによる保守・サポートは不可である。
- 2 「乙」は「甲」からの問い合わせに対するため、フリーダイヤルを利用できるサポートセンターを常設すること。
- 3 システムの定期的なバージョンアップ等を保守費用に含むこと。(OS対応は除く)
- 4 水道CADシステムソフトウェアにおいて電話、電子メール、FAX等による保守・サ

ポートで解消できない不具合事象が発生した場合には、現地対応にて修復を行うこと。保証範囲内であれば修復する費用は全て受注者の負担とする。

- 5 担当技術者として対処できる要員を複数確保すること。また、導入時は担当技術者が打合せから運用まで一貫して対応すること。
- 6 導入後、保守及びサポートを行う。

(システム教育・研修)

第2条 導入後のシステム運用が円滑に行えるように下記の操作研修等を行うこと。

- 1 操作マニュアルを必要部数作成し、電子媒体によるデータ版を併せて納品すること。
- 2 電話照会及び訪問による運用支援を行うこと。

(システム保守)

第3条 本システム導入後は、納品した本ソフトウェアについて運用支援を行うこと。また、保守の内容は次の各号に掲げる内容とする。

- 1 ソフトウェア支援サービス
 - (1) ソフトウェアトラブル解消
 - (2) プログラム保管状況の確認及び報告
- 2 運用支援サービス
 - (1) 操作ミス、操作不明時の相談・支援作業
 - (2) 操作ミス、停電トラブル等によるシステム停止の復旧支援作業
 - (3) システム運用変更・改善に関する相談・支援作業
 - (4) 電話・メールによる問い合わせ対応

第6章 長期継続契約の該当

第1条 長期継続契約の該当について

(1) 地方自治法(昭和22年法律第67号)第234条の3及び大崎市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例による長期継続契約であるため、発注者は、翌年度以降における発注者の支出予算において、契約済の契約金額について減額又は削除されたときは、契約を変更し、又は解除できるものとする。

(2) 前項の規定によりこの契約を変更し、又は解約された場合において、受注者に損害が生じたときには、発注者は、受注者に対して、損害賠償の責めを負うものとする。この場合における損害賠償額は、発注者及び受注者が協議して定めるものとする。

第7章 暴力団等の排除

第1条 暴力団等の排除について

(1) この契約の履行期間中に大崎市入札契約暴力団排除措置規則第39号（平成25年6月1日施行。以下「排除規則」という。）の措置要件に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。

(2) 本市から指名停止の措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除規則の措置要件に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。

(3) この契約の履行に当たり暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団員等」という。）から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。

なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、適切に警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が行われた場合で、これにより、履行遅延等が発生すると認められるときは、必要に応じて、工程の調整又は履行期限の延長等の措置を講じる。

別紙1

(1) 水道配管設計CADシステムサーバ：1台

項目	内容
形状	タワー型サーバ
プロセッサ メモリ	甲が想定する運用に充分耐えられる性能、容量のものを搭載すること。 参考値：E-2334 (4Core) 参考値：メモリ：16GB
SSD	甲が想定する運用に充分耐えられる性能、容量のものを搭載すること。 参考値：1.44TB (RAID5 時)
通信	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T準拠
OS	Microsoft Windows Server 2019
NAS	4TB (参考値：RAID6 時 2TB) ※5年間のオンサイト保守を含むこと
バックアップ	バックアップ用のソフトウェアを用意すること 参考：Arcserve系統
周辺機器	UPS (UPSマネージャーを付随すること)
保守パック	本業務機器納品日から5年間 (オンサイト保守)

(2) 水道配管設計CADシステム設置用ネットワーク関連機器

項目	内容
HUB LAN ケーブル	甲が想定する運用及び水道配管設計CADシステムの設置にあたり、円滑に作業を行う為のネットワーク関連機器 (ケーブルを含む) を調達すること。 参考値：1000/100/10Mbpsに対応

物品調達における同等品による入札の取扱いについて

平成29年11月 9日
大崎市総務部財政課

市が発注する物品調達の入札(見積合わせを含む。)において、仕様書に参考品を示した上で、同等品による入札も認める場合は、次のように取り扱いますので、ご留意願います。

1 同等品の定義

物品調達の入札において、市が仕様書に示す参考品と同程度以上の品質、性能等を有するものとして認める物品をいいます。

2 同等品の確認方法

(1) 同等品により入札する場合は、現場説明調書等に示す質問の期限までに、メーカー名、品名、品番を記載した質問・回答書及びカタログの写しを持参又はFAXにより提出し、市の確認を受けてください。

なお「質問・回答書」の様式は大崎市公式ウェブサイトからダウンロードできます。

大崎市公式ウェブサイト (<http://www.city.osaki.miyagi.jp>)

ホーム → 事業者向け → 入札・契約情報 → 入札・契約関連様式 → 物品調達

入札書など様式(入札書、委任状、質問・回答書、辞退届、見積書)

(2) 既に他の入札予定者が同等品確認の期限までに市の確認を得ている同等品により入札する場合は、自らの同等品確認の手続きを省略して入札することができます。

3 積算内訳書の提出

(1) 入札時に提出する積算内訳書は、原則として仕様書に規定する様式を使用してください。

(2) 参考品又は同等品のいずれによる入札であるかを確認するため、積算内訳書の備考欄に、参考品又は同等品の区分とメーカー名、品名、品番を必ず明記してください。

4 注意事項

(1) 参考品又は同等品ではない物品により入札し、落札した場合は、その物品の納入は認められませんので、原則として落札価格の範囲内で参考品又は同等品のいずれかを納入していただきます。

(2) (1)の場合で、落札者が参考品又は同等品のいずれも納入することができないときは、その入札を無効として落札決定を取消し、予定価格の範囲内で入札した他の者を落札者とすることがあります。

5 適用範囲及び適用日

(1) この取扱いは、物品調達の入札等において、特定の物品を調達する場合及び仕様書に物品の仕様概要のみを定めている場合は適用されません。

(2) この取扱いは、平成29年11月9日以降に入札公告又は指名通知する物品調達の入札(見積合わせを含む。)から適用します。

位置図



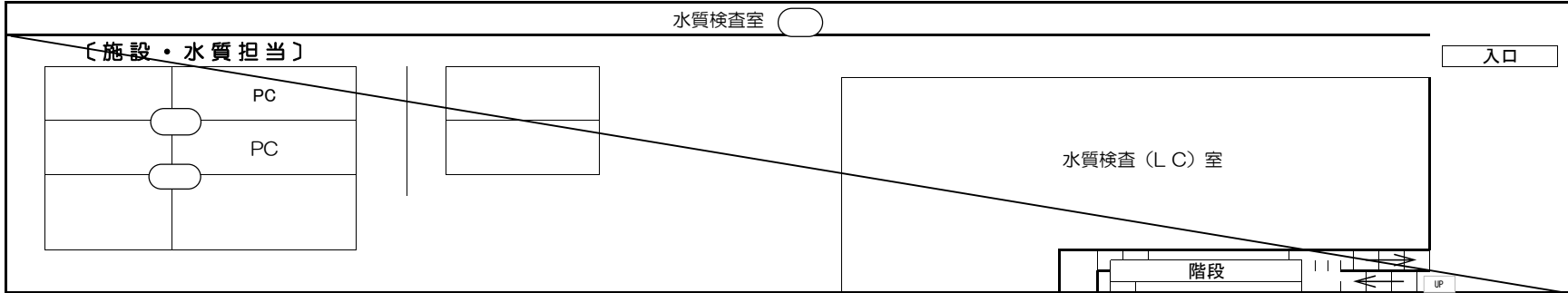
納入場所
(大崎市上下水道部上水道施設課)



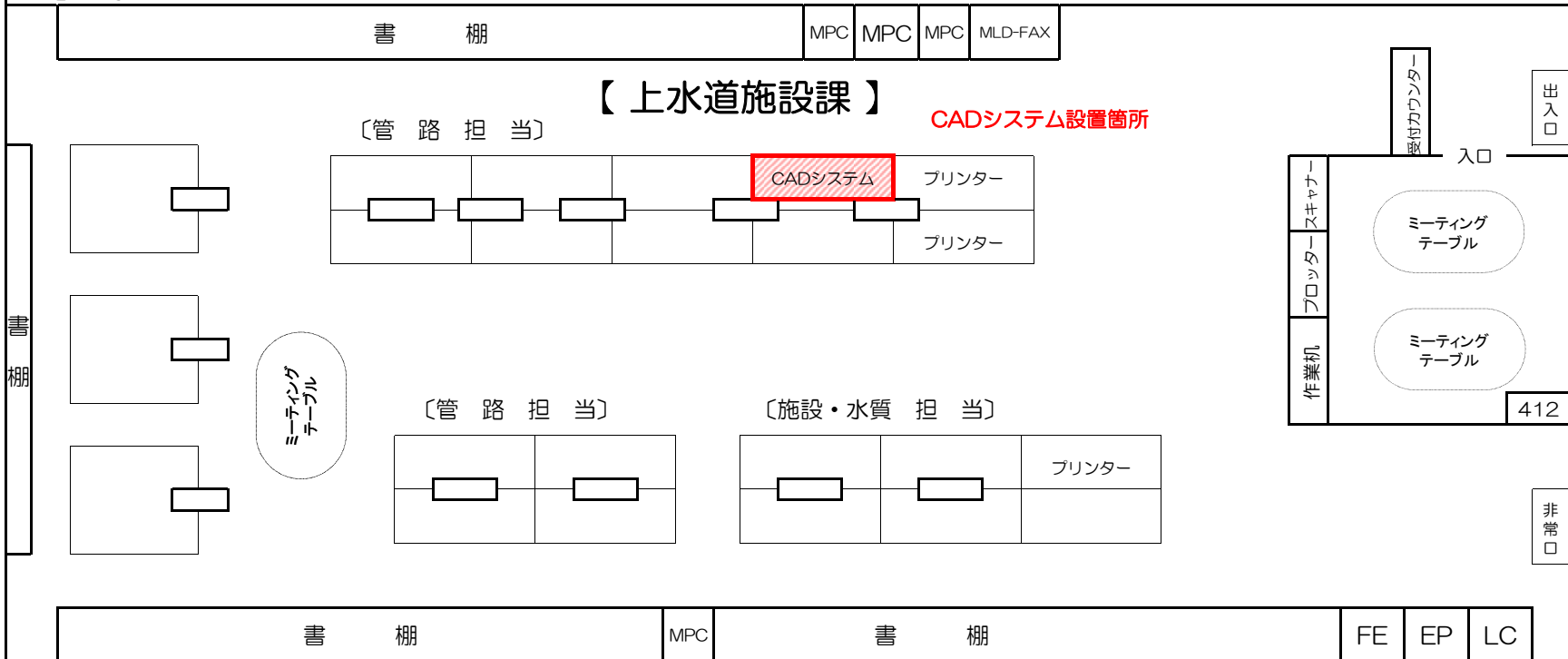
上下水道部 3F・配水場2F配置図

施設課	管路担当・施設担当 水質担当	電話番号	FAX番号	新システム内線	上下水道部線	Eメールアドレス
-----	-------------------	------	-------	---------	--------	----------

<上下水道部庁舎3F>



<配水場2F>



第 1 号 明 細 書

機 器 費

一 金 円 也

項 目 名	称 型	式 単 位	数 量	単 価	金 額	適 用
1. タワー型サーバー						
Express5800/T110k (4C/E-2334)	N8100-2905Y	台	1.0			参考品
内蔵SAS/SATAケーブル	K410-484(00)	台	1.0			参考品
8GB増設メモリモジュール	N8102-732	台	2.0			参考品
フラッシュバックアップユニット	N8103-209	台	1.0			参考品
RAIDコントローラ(2GB RAID 0/1/5/6)	N8103-234	台	1.0			参考品
増設用2.5型480GB SATA VE SSD	N8150-1793	台	4.0			参考品
内蔵DVD-ROMドライブ	N8151-134	台	1.0			参考品
2. 5型HDDケース						
冗長電源ユニット	N8181-183	台	1.0			参考品
増設用冗長電源ユニット	N8181-184	台	1.0			参考品
EXPRESSBUILDER (DVD)	UL9020-B150	台	1.0			参考品
Windows Server 2022 Standard(16C) (Win SV 2019Stダウングレード)	UL1906-00D1	台	1.0			参考品
21. 5型ワイド液晶ディスプレイ						
無停電電源装置(1500VA)	N8180-67	台	1.0			参考品
ExpressSupportPack G4 T110k用 5日間8:30~17:30対応(60カ月)	NH508-5T5-0100	台	1.0			参考品
ESMPRO/UPSManager Ver2.8 (PowerChute Business Editionセット)	UL1047-803	台	1.0			参考品
Windows Server 2022 CAL (10 Device)	UL1907-002	台	1.0			参考品
Arcserve UDP 9.x Advanced Edition - Server	UL1570-512-I	台	1.0			参考品
Arcserve UDP 9.x Media Kit	UL1570-502	台	1.0			参考品
2. NAS (バックアップ)						
TeraStation TS3420DNシリーズ 4ベイストレージNAS 4TB(1TB*4)	TS3420DN0404	台	1.0			参考品
<テラステーション>公式サイト保守パック スタンダードパック 保守60カ月	OP-TSON-5Y	台	1.0			参考品
						参考品
小計						

(大崎市上下水道部)

第 3 号 明 細 書

保 守 費

一金 円也

項 目 名	称 型	式 単 位	数 量	単 価	金 額	適 用
1. ソフトウェア保守費						
AQUA-Σ for Windows(CAD単体) 同時稼働3ライセンス		式	1.0			
BricsCAD		ライ セン ス	3.0			
インストール		台	7.0			
2. 講習会費		回	1.0			
3. 定期訪問保守						
バックアップデータ保管 システム動作不具合確認		回	1.0			
小計						

